

施策マネジメントシート(2023年度の振り返り、総括)

作成日 2024 年 6 月 24 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち						
施策	18	学校教育の充実	主管課	名称	学校教育課		関係課	
				課長	吉田 武春			
				担当係	学校教育係、教育環境対策室教育環境対策係			
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 3 4 5								

目的と基本方針	児童生徒が豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ
	・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。 ・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。

基本事業の考え方	・「教員の指導力向上」 指導力向上のための教員への指導を充実させる必要がある。そのために学校訪問の回数の確保を図る。教員を指導する立場である「指導主事」の町職員としての採用を継続する。 ・「教育指導への支援」 学力・体力向上に取り組む学校に対し、不登校や特別に支援を必要とする児童生徒への対応を中心とした補助教員兼支援員（マイタウンティーチャー）及び適応指導教室専任指導員の採用を継続する。ICT活用環境を充実させる。 ・「教育環境の整備」 少子化の動向を踏まえた学校経営や学習指導の充実を図るため、月夜野地区小学校統合を推進し、藤原小学校のあり方も含め計画的に環境整備を進める。適切な教育環境のもとで教育が受けられるよう、既存施設の修繕等も含めた環境整備を進める。
----------	--

基本事業	基本事業名	対象	意図	取り組み方針
	1 教員の指導力向上	児童生徒	学力向上、体力向上及び豊かな心の育成につなげる。	指導主事の採用により、学校訪問を計画的に実施し、教員の指導力向上を図ります。また、指導力向上のための研修会等を計画します。
	2 教育指導への支援	児童生徒	学力及び体力向上、不登校児童生徒の減少につなげる。	補助教員兼支援員（マイタウンティーチャー）を採用します。 不登校傾向にある児童生徒への対応のため、教育支援センターを設置します。
	3 教育環境の整備	児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。	既存施設の修繕等、教育環境の整備を行い、学校経営、学習指導の充実を図ります。 月夜野地区小学校統合を行い、藤原小学校のあり方も含め計画的に環境整備を進めます。また、遊休化している（となる）校舎・校庭・体育館等の整理を進めます。
	4			

施策を取り巻く状況	1. 施策の現状	2. 施策の課題
	・学力テストの結果は、目標を下回っています。（全国平均とほぼ同じ） ・体力テストの結果は中学生の数値が大きく低下しています。新型コロナウイルス感染症による部活動の制約が長く続いたためと推測できますが、特に男子の低下が著しくなっています。 ・ICT環境の整備（1人1台端末導入など）を早急に進め、通信環境の整備もほぼ完了しています。 ・不登校児童生徒の出現率※注1）は、年々増加傾向です。（全国、県平均とほぼ同じに推移） ・令和4年4月、4校がひとつになり「みなかみ中学校」が開校しました。 ・みなかみ中学校への通学のため、スクールバス路線に新たな路線が追加されています。 3. 施策を取り巻く状況（対象や法令等）は今後どのように変化する？ ・少子化により児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い小学校では集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきており、学校再編が必要不可欠である。 ・不登校児童生徒、特別に支援を必要とする児童生徒の割合が年々増加している。 ・2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の継続的確保が必要である。 ・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。 ・地球温暖化による異常気象（高温・集中豪雨）や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。 ・GIGAスクール構想に基づく、ICT機器を活用した授業展開が進む。 ・部活動改革（部活動指導員や休日部活動の段階的な地域移行の推進）の全国展開（2023年度～）の取り組みが進む。	・GIGAスクール構想を推進していくため、学習支援ソフトの導入などICT関連機器等を有効活用していく必要があります。 ・学力向上にむけた学校訪問の日数を確保していく必要があります。 ・小中学校統合推進計画に基づいた、月夜野地区小学校の適正規模・適正配置を進める必要があります。 ・各学校の老朽化した施設を、適切に整備していく必要があります。 ・教員の働き方改革を進めていくために、休日部活動の段階的な地域移行が必要です。 ・不登校児童生徒が増加傾向にあるため、専門的な指導を継続していく必要があります。 ・地域の見守り隊をはじめとする関係機関と連携し、通学路の安全を確保していく必要があります。 4. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？ ・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。 ・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、きめ細かな対応が必要とされている。 ・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。 ・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。 ・月夜野地区小学校の統合推進が議会等から求められている。

施策のための役割・目標達成	1. 町民（事業所、地域、団体）の役割	2. 行政（町、県、国）の役割
	<家庭・保護者> ・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。 ・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 <地域住民> ・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。 ・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。	・教育の基本方針を策定する。 ・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ・教員の資質の向上を図る。 ・小中学校統合推進計画に基づき、月夜野地区小学校の統合を推進する。 ・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化などを多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のユネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。

施策	18	学校教育の充実	主管課	名称	学校教育課
				課長	吉田 武春

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2021年度(R3)	2022年度(R4)	2023年度(R5)	2024年度(R6)	2025年度(R7)	2026年度(R8)	2027年度(R9)
	A	学力テストの結果(児童／生徒)	ポイント	実績値	51.2／50.9	50.2／50.8	50.5／50.5				
				目標値		—	51.0／52.0	51.0／52.0	51.0／52.0	51.0／52.0	51.0／52.0
	B	体力テストの結果(児童／生徒)	点	実績値	57.8／44.8	59.9／45.0	56.3／44.4				
				目標値		54.0／47.5	54.0／47.5	54.0／47.5	55.0／48.0	55.0／48.0	55.0／48.0
	C	不登校児童生徒の出現率	%	実績値	2.6	2.5	3.3				
				目標値		1.0	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
D				実績値							
				目標値							

成果指標の達成状況	A	未達成	成果増減の要因	A	令和4年度と比較して児童は、0.3ポイント増加しているが目標値を0.5ポイント下回っている。生徒は0.3ポイント減少し、目標値も1.5ポイント下回る結果となった。指導主事による学校訪問や補助教員兼支援員の支援により小学校では学習成果を上げていた学年が多かった。中学校では、不登校生徒の増加や生徒指導等で費やす時間が多くなっていることが学力向上に影響していると推測される。
	B	未達成		B	児童は、目標に比べ2.3点上回っているが、生徒は目標と比較して3.1点下回っている。その要因は中学生男子の成績が全国平均を下回っていることと考えられる。中学生男子の肥満割合が増えていることや、授業や部活動以外の運動時間の減少、ゲームやテレビ等メディア時間の増加などが原因と考えられる。(全国平均 児童:53.4 生徒:44.3)
	C	未達成		C	目標の2.6%に対して0.7ポイント高くなっている。児童・生徒数総人数が減少しているが、特に小6と中1の不登校者数が増加。要因については、1人ひとりケースが違うため、一概には言えないが、無気力、家庭環境による影響、学業の不振等様々な要因が考えられる。
	D			D	

基本事業の成果指標	基本事業名		指標名	単位	区分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	1	教員の指導力向上	A 学校訪問の回数	回 (延べ)	実績値	20	14	18				
					目標値		—	18	18	18	14	14
	2	教育指導への支援	B		実績値							
					目標値							
	A	補助教員兼支援員の数 (マイタウンティーチャー)		人	実績値	7	9	9				
					目標値		—	9	9	9	9	9
	B				実績値							
					目標値							
	A	教育環境の整備	小中学校数	校	実績値	9	7	7				
					目標値		—	7	7	7	5	5
B					実績値							
					目標値							
A					実績値							
					目標値							
B					実績値							
					目標値							

基本事業 取り組み状況・増減の分析・課題・取り組み	取り組み状況		目標に対する増減の要因分析	現状の課題	具体的な取り組み
	1	授業改善等をして学力向上を図るため指導主事による学校訪問A、B及び三国会の部会訪問等を実施している。	学校訪問A、Bの要望が各校から(7校×2回)14回ある。また社会教育主事訪問の同行2回、三国会の部会訪問2回(うち1回は訪問Bを兼ねる)、小学校ケース会議1回の合計18回だった。	指導主事1人で対応しているため、他の業務も多く左記の訪問以外なかなか指導に行けない。ICTを活用した授業等の指導方法が確立していない。	指導主事を中心とした学校訪問の回数を維持する。ICT活用促進委員会を設立し、アンケートを実施、教材等の見直しを進めていく。
	2	1人1人に対しきめ細やかな指導ができるよう、補助教員兼支援員の人材の確保に努めている。	目標値の9人を確保したが、一部の補助教員兼支援員は、週5日から週4日に条件設定を変え確保した。	教員免許を生かし学習指導もお願いしているが、業務に対しての報酬が低いことが業務意欲と人材確保に影響している。	配慮を要する児童生徒の支援や学習指導にあたり、正規教員を補助して学力向上の取り組みを補助している。報酬面の改善を検討していきたい。新たな視点を持って、人材確保の方法を検討する。
	3	準備委員会を立ち上げ、総務・地域関連部会と学校運営部会を設置し、校章・校歌の募集要項の決定まで進められた。新校舎については、実施設計が完了した。	令和4年度に統合してみなかみ中学校を開校し、7校になった。	月夜野小学校の校章、校歌の決定。新校舎建設について、令和8年4月開校を目指し計画的に実施する。	月夜野地区の3小学校の統合に向け、準備委員会等により継続して検討を進める。新校舎建設に向け、新校舎建設地の造成工事・建設工事の実施。

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000002		校務支援システム導入・運営事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		6,587,379 円							
施策体系	施策		18		学校教育の充実						学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実を図る。				利根郡学校関係ICT共同化推進協議会で検討し、現システムを2年間延長することとした。				事業実績								
	基本事業		01		教員の指導力向上														利根郡共同利用による統合型校務支援システムを利用する学校数								
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和 4年度		令和 5年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		現契約がR6.12.31で契約満了となるため、システム更新方法の検討が必要である。				クラウド化や県内統一システム運用開始を要望する。				7		7		校	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000013		教職員労働安全衛生管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		11,847 円					
施策体系	施策		18		学校教育の充実				長時間労働者に対する医師の面接指導と、全教職員を対象としたストレスチェックの実施。				毎月、教職員時間外勤務状況を把握し、医師の面接体制を整備したが利用の実績なし。ストレスチェック事業の受検者は昨年度より減り117人が受検した。				事業実績						
	基本事業		02		教育指導への支援												面接指導／ストレスチェックの受検者数						
										②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
組織名				学校教育 課		学校教育 係				根本的な問題である教職員の多忙化を解消できるよう、業務の削減や見直しを行う必要がある。				学校に対して多忙化解消のために取り組んでいる先進地の事例などを調査し、情報を提供できるように検討する。 毎月、在校等時間記録表を提出してもらい勤務時間の把握を行う。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項										1 目		2		0/120	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000006		外国語指導助手 (ALT) 事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		26,318,829 円	
施策体系	施策	18		学校教育の充実				児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、5名のALTを配置し、ティームティーチングによる英語指導を行う。				令和8年度に月夜野地区の小学校が統合することを踏まえ、今後はALT4名体制にしていことを決めた。				事業実績			
	基本事業	02		教育指導への支援												小学校兼務校平均訪問回数、小学校配置校平均訪問回数、みなかみ中平均勤務日数・ALT人数			
組織名		学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	本事業に係る経費が大きく、また、生活サポート等の事務量が多いことが課題である。				JET－ALTを継続するか、委託契約等別の方法を選択するか検討が必要。			
																令和 4年度	令和 5年度	単位	
																72、123、209・5	75、114、217・5	回・人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000005		教育補助員事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,271,881 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。				各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。				事業実績					
	基本事業		02		教育指導への支援												補助教員数／介助員数／部活動指導員					
組織名		学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。				今後も継続的に必要学校数を把握し、配置を行う。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																9／4／3				9／4／4	人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000011		尾瀬ネイチャーラーニング事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		650,640 円					
施策体系	施策	18		学校教育の充実				児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を提供する。事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)について県補助金の申請を行い、支払業務を行う。				なし。				事業実績							
	基本事業	02		教育指導への支援												参加学校数							
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
組織名		学校教育 課				学校教育 係				小学生か中学生の間に必ず1回実施することになっているので、統合に向け、実施時期の調整が必要となってくる。				継続。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1									目	2	5		4	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000008		課外活動費補助事業		① 事務事業の内容						③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		3,361,351 円											
施策体系	施策		18		学校教育の充実						小中学校における課外活動を対象にバス賃借料など移動費等の補助を行う						要綱制定を行うため、情報収集を継続して行っている。6年度中に制定を行いたい。				事業実績								
	基本事業		02		教育指導への支援																補助件数								
組織名		学校教育 課		学校教育 係						②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策				令和 4年度		令和 5年度		単位					
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		令和6年度中に要綱を制定する必要がある。また、全国大会等の上位大会がどこで開催されるかによって、経費が大きく膨らむことがある。						管内の小中学校に周知を継続していく。				10		14		件	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000003		学校経営研究・研修事業		① 事務事業の内容						③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	839,342 円		
施策体系	施策		18		学校教育の充実		群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金						—			事業実績		
	基本事業		02		教育指導への支援											学校数(小／中)		
						②事務事業の課題						④今後の方針・課題解決策						
組織名		学校教育 課		学校教育 係		課題なし						—			令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間		継続事業		会計	1										款	10	項	1

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		学校教育研究・研修事業		① 事務事業の内容						③課題解決のため取り組んだ事、その結果			事業費	341,709 円				
施策体系	施策		18		群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金						—			事業実績						
	基本事業		02		教育指導への支援									学校数(小／中)						
組織名		学校教育 課		学校教育 係						②事務事業の課題			④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし						令和 4年度	令和 5年度	単位
												—						6／1	6／1	校

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000010		総合的な学習の時間支援事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		236,180 円			
施策体系	施策		18		学校教育の充実						総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかける保険、及び谷川岳エコツーリズム登山実施に伴う補助を行う。				課題なし。				事業実績				
	基本事業		02		教育指導への支援														児童数・生徒数				
組織名				学校教育 課			学校教育 係			②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
										他の事業と合わせて、教員の指導力向上を図ることにより、外部講師の有効活用にもつなげる必要がある。				課題なし。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2						602・329		592・316		人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000014		教育支援推進事業										① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		2,492,216 円		
施策体系	施策		18		学校教育の充実										幼児・児童・生徒の就学に係る相談や助言、支援を行う。 また、特別支援教育の充実を図るため、調査や研究、講演会など開催する。				乳幼児期については保健師と、その後は、こども園、小中学校と連携し、早期より支援の必要な児童生徒を把握し、必要な時に必要な支援を行う。				事業実績			
	基本事業		02		教育指導への支援																		教育支援委員会審議対象者数 (新就学児童/就学児童生徒)			
													②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
組織名		学校教育 課				学校教育 係				少子化に反して、支援を必要とする幼児や児童生徒は年々増加しており、支援を行える人材を育成して行く必要に迫られている。				関係機関とより親密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。				令和 4年度		令和 5年度		単位				
事業期間	継続事業				会計	1	款	10	項	1	目	2					21/102				20 /94		0			

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000009		中学生海外派遣事業								① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		8,796,519 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実								本町の中学生を対象に海外の異文化を体験させることで、国際的視野の拡大、国際親善・国際理解を深めると共に、自分たちの住むみなかみ町について再確認する機会を与える。				派遣行程の見直しを行い、前回より派遣者への負担が軽減できる行程にした。また、事前学習会にオンラインによるマンツーマンの英語レッスンを取り入れ、英語によるコミュニケーション力の向上を目指した。				事業実績					
	基本事業		02		教育指導への支援																派遣事業参加生徒					
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				派遣事業参加生徒						
事業期間				期間限定事業				会計	1	款	10	項	1	目	2	①事前学習会の内容の充実を図る。 ②派遣行程の充実を図る。 ③派遣者数の適正化を図る。				事業目的に沿って、派遣行程、派遣者数の継続的な見直しが必要。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				0				33	人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000016		地域学校保健委員会事業		① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		61,321 円					
施策体系	施策		18		学校教育の充実		児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。				委員会を廃止しても他の機会で役割を代替できるとともに、各委員や教職員の出張を減らし、業務改善に資することができると考えたため、委員会を廃止。				事業実績						
	基本事業		02		教育指導への支援		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				児童数・生徒数						
組織名		学校教育		課		学校教育		係				各学校保健委員会活動計画書、活動報告書を集約したものを作成し関係機関へ配布。また、児童生徒の健康に関するデータ等の共有を書面で行うこと、学校保健に関する情報交換や各事業の説明や調整等は、校長会や養護教諭情報交換会等を活用すること、歯科衛生士による歯科保健指導や健康課題に関する講演会を行うことを継続。事業は児童生徒等健康保持増進事業に統合。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					602・329		592・316		人		

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000015		要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,581,014 円		
施策体系	施策		18		学校教育の充実										経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。	特になし	事業実績				
	基本事業		02		教育指導への支援												受給者数(小学校/中学校)				
組織名			学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策								
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	2	目	1	特になし		特になし		令和 4年度 令和 5年度 単位					
																41/12 40/13 人					

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000007		特別支援学級就学援助事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,193,000 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実						特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。				なし				事業実績					
	基本事業		02		教育指導への支援														受給者数(小学校／中学校)					
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間				継続事業				会計		1	款	10	項	2	目	1	課題なし				継続			
																		令和 4年度		令和 5年度		単位		
																		20／7		27／10		人		

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000012		高等学校総務費負担事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		10,200 円			
施策体系	施策		18		学校教育の充実					定時制教育への市町村負担金。				なし				事業実績				
	基本事業		02		教育指導への支援													沼田高校定時制生徒数				
組織名		学校教育 課			学校教育 係					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし				なし				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				5	5	人

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000017		(完了廃止)家庭教育支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		55,000 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				小学校に入学する前の就学時健診時と中学校に入学する前の移行学級を活用し、保護者を対象に「子育て講座」を実施し、子育てを行う保護者へ子育てに関する啓発を促す。				各小学校で子どもの就学時検診を待つ間、子育て講座を行った。中学校での思春期子育て講座も実施予定。				事業実績					
	基本事業		02		教育指導への支援																	
組織名		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				講座開催数				
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	1	小中学校入学前の子どもを持つ保護者のニーズに応えた講師の選定が課題である。				参加者や学校側のニーズの調査を引き続き行う。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				6	6	回

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000016		利根沼田学校組合地方交付税交付事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	417,220,000 円	
施策体系	施策		18	学校教育の充実										利根沼田学校組合理事会の協議書により、地方交付税(普通交付税高等学校費及び特別交付税高等学校寄宿舎分等)を一括算入し、負担金として支出する。	—	事業実績				
	基本事業		03	教育環境の整備												普通交付税交付額 特別交付税交付額				
組織名			財政 課				財政・契約 係						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策					
事業期間			継続事業			会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし	—	令和 4年度 令和 5年度 単位				
																375,977・43,881	371,042・46,178	千円		

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000018		GIGAスクール構想推進事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		22,446,571 円			
施策 体系	施策		18		学校教育の充実				国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末等を整備し、ICT技術を活用した授業展開をはかるとともに、個別最適化され、創造性を育む学びを実現する。				ドリルソフトやフィルタリングソフトの変更と授業支援ソフトの新規導入を行った。				事業実績				
	基本事業		03		教育環境の整備				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
	組織名				学校教育 課		学校教育 係		タブレット端末の有効活用				今後デジタル教科書や教材等を最大限に活用していくためのネットワーク状況の確認。				令和 4年度		令和 5年度		単位
事業 期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目		2		908				908		人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000010		学校検診事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,127,826 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。				令和5年度学校医に学校医の職務内容説明。検診未受診者については、担任と連携をとり保護者へ受診依頼をしたり、他の学校で受診できるよう財団に連絡をした。検診器具は学校の検診器具を業者へ送付し、滅菌を委託する準備を行った。				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備												受診児童生徒数・受診教職員数					
	組織名				学校教育 課		学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	児童生徒について、令和4年度末学校医2名解嘱の申し出あり、令和5年度新たに2名委嘱。検診未受診者が多くなっている。検診器具の滅菌に問題あり。				学校と学校医、学校と保護者と連携をとり検診ができるよう依頼する。検診未受診者対策は今まで通り。検診器具滅菌は、業者へ委託し安心・安全な器具を用いて検診を実施、養護教諭の業務改善を図る。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																919・35				904・46		人

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000001		英語検定料補助事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		218,200 円							
施策体系	施策		18		学校教育の充実						実用英語技能検定の検定料を補助することで、児童生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を図る。				課題なし				事業実績								
	基本事業		03		教育環境の整備														補助金申請者数・昇級受験者数								
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
組織名		学校教育 課				学校教育 係						課題なし				—				令和 4年度		令和 5年度		単位			
事業期間		継続事業				会計		1		款										10		項		1		目	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000012		スクールバス管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		88,567,474 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。				要望を受けて、教育委員会やスクールバス運営委員会と協議を重ねた。水上地区の積雪等の地域事情を考慮し、児童の安心安全のため通学を補助することを決定し、谷川地区と鹿野沢地区の冬季間(12月～3月)におけるバス利用について、スクールバスを1路線増便を行った。				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備												バス利用者数					
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
組織名			学校教育 課			学校教育 係			受託者の業務精度の向上及び同業他社との競争を取り入れる。また担当職員の指導の厳格化と業務効率の新たな手段等の可能性の追求をしていく。 水上小学校の移転に伴い、谷川区長、鹿野沢育成会、谷川育成会、浦原育成会、水上小学校学校運営協議会より「冬季における谷川地区児童に対するスクールバス利用について」の要望書等が提出される。また町長との意見交換会においても要望が出された。				スクールバス運行業務における効果的な運営のため、提案型プロポーザルを実施し、業者を決定する。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間			継続事業			会計											1 款			10 項		
																	335		335		人	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000011		通学支援事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		473,110 円					
施策体系	施策		18		学校教育の充実				遠距離通学する児童・生徒の保護者へ通学費補助及び小学校入学時の防犯ブザーや熊鈴などの支援など				小学校準備委員会等において継続して協議をしている。				事業実績						
	基本事業		03		教育環境の整備												遠距離通学児童・生徒数						
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策											
組織名		学校教育 課				学校教育 係				小学校統合によるスクールバス利用への移行時の補助金交付要綱見直し。				統合小学校の開校までに決定する。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項										1 目		2		1・4	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000013		スクールバス整備事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		3,739,873 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの車両を整備し、児童・生徒の安心安全な通学を補助する。				14人乗り1台を新規で購入し、児童生徒の安心安全な通学の確保に繋がった。				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備												更新台数					
組織名		学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間		期間限定事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	車両状況および登録年数等を考慮し、毎年度計画的に更新する必要がある。				車両状況および登録年数等を考慮し、予算に応じて更新を実施する。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				0	1	台

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000008		小中学校施設等維持管理事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		14,749,754 円		
施策体系	施策		18		学校教育の充実						学校では対応が出来ない請書・契約書が必要となる高額な修繕などの維持管理				児童生徒に危険が及びそうなものを優先に最低限の修繕を行った。				事業実績			
	基本事業		03		教育環境の整備														学校施設修繕等件数			
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	小学校統合を見据え、必要最小限の修繕を行う。				軽微な修繕は直営等で対応する。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				13	19	件

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000007		藤原小学校教職員住宅管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		357,573 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、入居希望教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。				施設が休止状態となったため、施設内に残っていた不要品を撤去した。				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備												入居者数					
組織名		学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	施設を修繕して使用可能な状態にするには、多額の費用が掛かる。				教職員住宅の老朽化により、入居希望者を募ることができないため、廃止を検討したい。				令和 4年度	令和 5年度	単位
																				0	0	人

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000009		児童生徒災害共済保険事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費	841,540 円		
施策 体系	施策		18		学校教育の充実					学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。					—					事業実績		
	基本事業		03		教育環境の整備															給付件数(小学生/中学生)		
						②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策											
組織名			学校教育 課			学校教育 係			課題なし					—					令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業 期間	継続事業			会計	1	款	10	項											2	目	1	34 / 35

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000014		利根沼田学校組合運営費負担事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		4,960,100 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実					利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金				なし				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備													みなかみ町在生徒数					
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策														
組織名		学校教育 課				学校教育 係				課題なし				なし				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	4									目	1	158		171	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000005		月夜野給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		162,188,428 円	
施策体系	施策	18		学校教育の充実				小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。				3年計画の2年目として空調設備の改修工事を一部行った。				事業実績			
	基本事業	03		教育環境の整備												1日あたり調理食数			
	組織名		学校教育 課		学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
								調理機器の老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)				厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、給食の提供に支障がないようにする。				令和 4年度	令和 5年度	単位	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	7	目	1					930	904	食		

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000006		新治給食センター管理運営事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		94,378,477 円					
施策体系	施策		18		学校教育の充実					小学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。					厨房機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。学校給食衛生衛生管理基準に従った温度管理等の徹底を図ってきた。					事業実績						
	基本事業		03		教育環境の整備																					
										②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策					1日あたり調理食数						
組織名			学校教育 課			学校教育 係					調理機器・施設の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器や施設設備が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)製造を中止している器械があり部品調達が不能となり、器械の更新の検討が必要である。					厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。					令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業			会計		1 款		10 項		7 目		1							228		232		食		

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000003		小学校管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費	67,505,468 円		
施策 体系	施策		18		学校教育の充実				学校教育を充実させるための学校管理事業。				学校から予算ヒアリングを行い、他校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。				事業実績		
	基本事業		03		教育環境の整備												児童数		
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
組織名			学校教育 課			小・中学校事務 係			児童数の減少、施設の老朽化を考慮しながら、他校との予算の公平性の確保。				学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要。				令和 4年度	令和 5年度	単位
事業 期間		継続事業		会計	1	款	10	項									2	目	2

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		中学校管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		20,793,562 円				
施策体系	施策		18		学校教育の充実				学校教育を充実させるための学校管理事業。				学校から予算ヒアリングを行い、小学校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。				事業実績					
	基本事業		03		教育環境の整備												生徒数					
					②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策													
組織名			学校教育 課			小・中学校事務 係			生徒数の減少を考慮しながら、小学校との予算の公平性の確保。				引き続き適正な予算措置が必要。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項									3 目		2		329	

令和 6 年 6 月 21 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000017		小中学校統合推進事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		963,354,083 円			
施策体系	施策	18	学校教育の充実				小中学校統合推進計画に基づき、統合に伴う施設整備を行う。老朽化が進行している水上小学校の施設については、小学校が旧水上中学校施設に移転したため旧校舎の除却を行う。月夜野小学校については、現在3校ある小学校を統合し、桃野小学校敷地を拡充し新設するため、施設整備を行う。□				水上小学校は旧水上中学校校舎へ移転し、併せて旧水上小学校施設の除却を行った。 月夜野小学校は、準備委員会を立上げ、学校運営に向けた協議を始めた。また校舎建設に向け実施設計を行い、用地買収を実施した。				改修等を行った施設数						
	基本事業	03	教育環境の整備																		
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
組織名		学校教育 課		教育環境対策 係				水上小学校校舎は築40年超経過し、老朽化が進行しているため、築年数の浅い旧水上中学校へ早期に移転する必要がある。 月夜野地区3校の小学校校舎については、開校に向け計画的に準備を進めていく必要がある。				月夜野小学校について、関係機関の諸手続きを終えて、事業実施に向け、建物工事(1工区)の着工のため、造成工事をはじめ準備を進める。				令和 4年度		令和 5年度		単位	
事業期間		期間限定事業		会計	1	款	10									項	1	目	2	3	